

合併シテ 政令市移行後の区割り 意見の集約結果まとまる

集約結果について

新・新潟市が政令指定都市に移行して設置する行政区の区割りについて、平成17年3月21日に合併する13市町村の住民の皆様からいただいたご意見がまとまりましたので、お知らせします。

区割りについては、合併後に設置する行政区画審議会（仮称）の審議・答申を受け、議会での行政区設置条例の議決を経て決定する予定です。

今回の意見募集は、その審議会での審議の参考とするためのもので、区割りパターン3案（左図）を「たたき台」として提示し、1,065件のご意見をいただきました。

横越町の皆様からいただいたご意見は次のとおりです。

- ・ A案が良い（7件）
- ・ B案が良い
- ・ A案又はB案又はC案が良い・境界はなるべく自然境界に整序すべき。

区役所は現在より不便にならない位置に設置してほしい。

- ・ 区名はさわやかで分かりやすい名前を希望する。
- ・ 区名は公募・アンケートで決めてほしい。
- ・ 巻町を含めて考えるべき。
- ・ 4区に二本木新駅を核とした新都心、にぎわい空間を作してほしい。
- ・ 本庁、出張所の配置転換、職員の質の向上を図るべき。

今後、再度、区割りについての意見募集を行います。日程などについては決まり次第お知らせします。

その際には、今回の集約結果も参考にしてください。また、今回の集約結果および次回募集した意見は、行政区画審議会（仮称）へ参考として提出します。

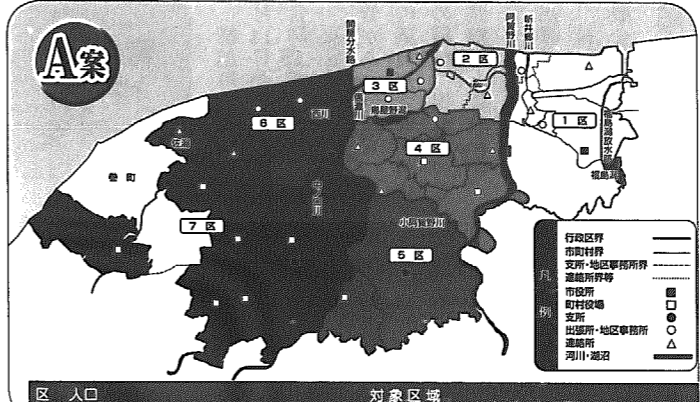
意見の詳しい集約結果は、横越町役場2階総務課で閲覧できるほか、新潟市ホームページでも見ることが出来ます。

今後の進め方

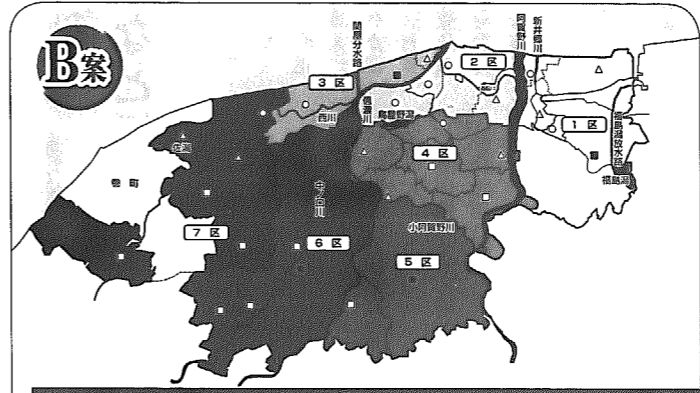
今後、再度、区割りについての意見募集を行います。日程などについては決まり次第お知らせします。

その際には、今回の集約結果も参考にしてください。また、今回の集約結果および次回募集した意見は、行政区画審議会（仮称）へ参考として提出します。

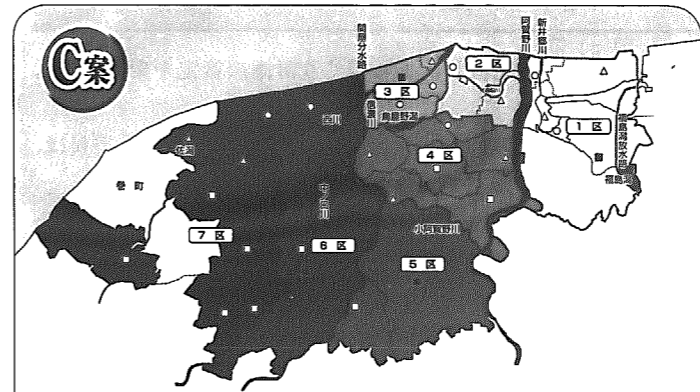
意見の詳しい集約結果は、横越町役場2階総務課で閲覧できるほか、新潟市ホームページでも見ることが出来ます。



区	人口	対象区域
1	77,858	北地区事務所所管区域、豊栄市
2	101,496	東地区事務所所管区域の一部（木戸・大形地区）、中地区事務所所管区域
3	158,485	中央地区、東地区事務所所管区域の一部（沼垂地区）、南地区事務所所管区域の一部（鳥屋野地区）
4	123,780	石山地区事務所所管区域、南地区事務所所管区域の一部（曾野木・両川地区）、横越町、亀田町
5	76,314	新津市、小須戸町
6	157,558	西・坂井輪地区事務所所管区域、黒崎支所所管区域
7	83,992	白根市、岩室村、西川町、味方村、湯東村、月湯村、中ノ口村



区	人口	対象区域
1	77,858	北地区事務所所管区域、豊栄市
2	193,130	東・中地区事務所所管区域、南地区事務所所管区域の一部（鳥屋野地区）
3	158,169	中央地区、坂井輪地区事務所所管区域
4	123,780	石山地区事務所所管区域、南地区事務所所管区域の一部（曾野木・両川地区）、横越町、亀田町
5	76,314	新津市、小須戸町
6	81,024	黒崎支所所管区域、白根市、味方村、月湯村、中ノ口村
7	69,208	西地区事務所所管区域、岩室村、西川町、湯東村



区	人口	対象区域
1	77,858	北地区事務所所管区域、豊栄市
2	101,496	東地区事務所所管区域の一部（木戸・大形地区）、中地区事務所所管区域
3	158,485	中央地区、東地区事務所所管区域の一部（沼垂地区）、南地区事務所所管区域の一部（鳥屋野地区）
4	123,780	石山地区事務所所管区域、南地区事務所所管区域の一部（曾野木・両川地区）、横越町、亀田町
5	76,314	新津市、小須戸町
6	70,710	黒崎支所所管区域、白根市、味方村
7	170,840	西・坂井輪地区事務所所管区域、岩室村、西川町、湯東村、月湯村、中ノ口村

区割りに関する主な意見

パターンに関する意見は490件で、最も多かったのは「B案が良い」の350件、ほかには「A案が良い」(93件)、「C案が良い」(25件)という意見などが寄せられました。

パターン以外の区割りに関する意見は390件で、「5区の新津市、小須戸町に亀田町、横越町を加えて中蒲原郡でまとまるべき。4区は石山地区事務所管内と南地区事務所管内の全域とすべき」(68件)、「現在の西蒲原郡を一つの区としてほしい」(25件)という意見などが寄せられました。

	意見概要	意見数
パターンに関する意見	A案が良い	93
	B案が良い	350
	C案が良い	25
	A案またはB案が良い	1
	A案またはC案が良い	5
	B案またはC案が良い	6
	A案またはB案またはC案が良い	6
パターン以外の区割りに関する意見	5区の新津市、小須戸町に亀田町、横越町を加えて、中蒲原郡でまとまるべき	68
	4区は石山地区事務所管内と南地区事務所管内の全域とすべき	32
	亀田町、横越町は4区から除く	26
	亀田町、横越町を4区から除外して、木戸地区を4区に入れるのが良い	25
	現在の西蒲原郡を一つの区としてほしい	13
	4区は石山地区事務所管内と南地区事務所管内の全域とすべき	7
	5区の新津市、小須戸町に亀田町、横越町を加えて、中蒲原郡でまとまるのが一番良い	7
	B案の6区に湯東村を入れると人口的に良い	7
	現在の新潟市を4つの区に分割し、新たに合併する市町村を4つの区にする案	6
	1区 本庁・関屋、入船	
	2区 坂井輪、内野、赤塚、中野小屋、黒崎	
	3区 松浜、南浜、濁川、中地区、大形	
	4区 鳥屋野、曾野木、両川、石山、大江山、沼垂、木戸	
5区 豊栄市		
6区 新津市、横越町、亀田町、小須戸町		
7区 白根市、味方村、月湯村、中ノ口村		
8区 西川町、巻町、岩室村、湯東村		
4区は新潟南警察署管内であるが、歴史的に見て旧亀田郷のエリアである。昔からの歴史的なつながりが深く、妥当な区割りである	6	
石山地区は長く東新潟のベッドタウンとして生活形態が確立しているため、亀田地区と離して東新潟地区に当然一緒にすべき	5	
巻町が新潟市に合併ということになれば、巻町を7区に入れてB案を基本にして考えていく方が良い	4	

区割り基準・区に関する主な意見

人口規模、地形・地物など区割りする際の基準や、区の数など区に関する意見は1,012件寄せられました。そのうち、「生活圏の一体性を考慮してほしい」(170件)という意見が多く寄せられたほか、「小中学校区が分断されないようにすべき」(109件)、「巻町を含めて考えるべき」(98件)という意見などが出されました。

	意見概要	意見数
人口規模	一つの区は平均10万人程度とすべき	16
	一つの区は平均10万人程度にこだわらなくて良い	5
	各区の人口のバラつきを小さくすべき	12
	人口のバラつきを小さくし、10万人に近づけるべき	38
歴史的沿革・地縁的つながり等	歴史的沿革を重視すべき	9
	西新潟・東新潟の観点を重視すべき	13
地形・地物	境界はなるべく自然境界に整序すべき	6
	境界はなるべく川や国道など明確な地形・地物とすべき	7
	大きな川は境界線として良いが、小さな川は境界にすべきではない	7
その他(地縁的つながり)	亀田郷地区と鳥屋野潟付近の境界については、中部下水処理場・上沼地区を南地区事務所所管区域の鳥屋野地区に含める方がすっきりとしているのでは(親松排水路～鳥屋野潟を境に区分けした方が良い)	6
	地域の歴史、風土や路線、道路などを尊重してほしい	7
生活圏の一体性を考慮してほしい		170
		7
区の数	7つが良い	18
	8つにすべき	49
中学校区	小中学校区が分断されないようにすべき	109
	小学校区が分断されないようにすべき	5
	中学校区が分断されないようにすべき	5
区役所の位置	区役所の位置も区割りと一緒に示すべき	44
	区役所まで公共交通機関で用が足せるようにしてほしい	5
区役所・出張所の機能	区役所・出張所のサービスは今までより不便にならないように	7
区名	区名も区割りと併せて示すべき	45
巻町の取り扱い	巻町を含めて考えるべき	98
	巻町を入れて8区	25

※「区割りに関する主な意見」「区割り基準・区に関する主な意見」は、提出された意見を項目別に分類したものです。そのため、その合計と提出件数の合計は一致しません。